

くらしの目線で市政を変える

こんにちは 日本共産党 西野さち子です！

発行：2020年5月17日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 TEL:075(611)9135 FAX:075(602)9117



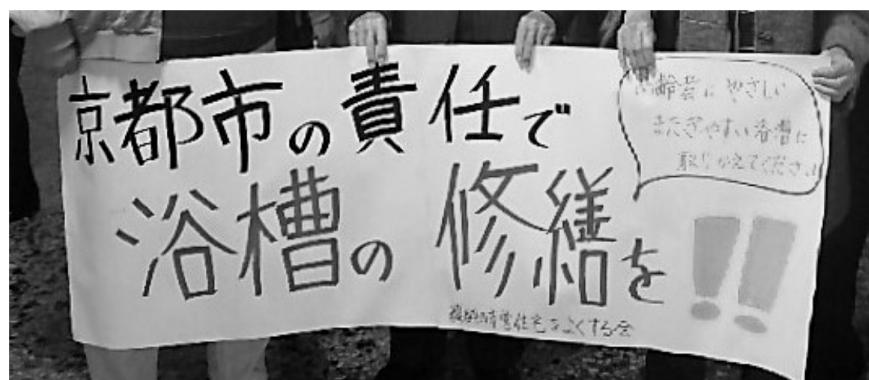
# 声をあげれば政治は動く!!

## 市民のみなさんの願い実現へご一緒にがんばります

### いたんだ浴槽は市が改修

市営住宅の浴室改善の請願が留保に！

公社も浴槽の要望を住民から聴取はじめる



市営住宅の浴室環境の改善については、住民の皆さんから何度も請願署名が集められ、議会に届けられてきました。今年3月には、いわたの森市営住宅の自治会上げての請願が審議され、即日不採択になるなど、共産党以外の全ての議員は聞く耳を持ちませんでした。しかし、不採択になっても住民の声を抑えることができません。ボディーブローのように声が届いていました。今年4月に醍醐地域の市営住宅住民が共同で出された請願が留保になりました。

審議の中で明らかになったことは「全市的な課題と認識している」「浴槽に関して56件の相談があり、29件を改修した。居住者の要望で内11件は低いものに、18件は同じ高さに改修した。請願内容は検討する」と住宅室長が答弁しました。大受市営団地では、公社が浴槽に関しての住民要望を聞きに回っていることもわかりました。大きな前進です。

残念なのは今回の審議で民主市民フォーラムの安井議員（伏見区）だけが不採択を主張したことです。これからもシャワーや扉の改善等、声を挙げましょう！

### 小栗栖府営住宅31棟にエレベーター設置が実現！

府営住宅はこの間計画的にエレベーター設置が進められていますが、まだまだ設置されていない棟も多く、早い設置が望まれています。

小栗栖府営31棟からも「高齢化で3階以上はしつどい。休憩しながら上がっている。エレベーターが欲しい」の声が上がっていました。馬場府議、西野市議は住民の皆さんと京都府へ要望を届けてきました。「日影規制があり設置は無理」と言っていた京都府は、馬場府議の「出来ないことをいうのではなく、どうすればできるのか知恵を出すのが政治の役割ではないか」との追及に、検討を始めました。そして「4階までなら可能」と結論を出しました。

5月14日から現場のボーリング調査に入り、10月末までの期間で設計をします。工事は今年度末に着工で、棟の中央の階段部分に4階までのエレベーターが設置されます。

あきらめずに棟全員の署名を集めるなどの住民の努力と、馬場府議の議会論戦が実を結びました！写真は2015年9月に府庁で担当者の説明を聞いた時のものです。



市議員団の電話  
(222) 3728

困ったときは...  
日本共産党の生活相談所へ  
毎週月・水・金曜日  
午前10時から午後5時  
まずはお電話ください!!

新型コロナウイルス  
感染症の影響広がる  
京都府は引き続き特定  
警戒都道府県とされ、取  
り合えず5月いっぱいは  
学校も休校になつていま  
す。暮らし、営業、健康、  
若者が学費や家賃、生  
活費への支援を、中小業  
者は固定費の補助を、労  
働者は賃金と雇用を、芸  
術家フリーランスの生活  
を守れと様々な國民の声  
が上がり、政治を動かし  
ています。「困った！」  
と思つた時には共産党へ  
ご相談ください。ともに  
頑張っていきます。

621-6717